

グローバル超好配当株式ファンド (隔月決算型) / (資産成長型)

運用報告書(全体版)

隔月決算型 第26期 (決算日 2024年 1月23日)
第27期 (決算日 2024年 3月25日)
資産成長型 第28期 (決算日 2024年 5月23日)
第 9 期 (決算日 2024年 5月23日)
(作成対象期間 2023年11月25日～2024年 5月23日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2019年11月 5 日～2024年11月22日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	グローバル超好配当株式マ ザーファンドの受益証券	
	グ ロ ー バ ル 超 好 配 当 株 式 マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取 引所上場および店頭登録（上 場予定および店頭登録予定を 含みます。）の株式（D R （預託証券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	隔 月 決 算 型	分配対象額は、経費控除後の 配当等収益と売買益（評価益 を含みます。）等とし、原則 として、継続的な分配を行な うことを目標に分配金額を決 定します。ただし、分配対象 額が少額の場合には、分配を 行なわないことがあります。	
	資 産 成 長 型	分配対象額は、経費控除後の 配当等収益と売買益（評価益 を含みます。）等とし、原則 として、信託財産の成長に資 することを目的に、配当等収 益の中から基準価額の水準等 を勘案して分配金額を決定し ます。ただし、配当等収益が 少額の場合には、分配を行な わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3402>
<3401>

隔月決算型

最近 15 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
14期末(2022年 1 月24日)	11, 287	55	2. 6	14, 255	△ 5. 8	96. 8	—	0. 4	56
15期末(2022年 3 月23日)	11, 751	55	4. 6	15, 110	6. 0	98. 1	—	—	60
16期末(2022年 5 月23日)	11, 620	55	△ 0. 6	14, 052	△ 7. 0	96. 8	—	—	58
17期末(2022年 7 月25日)	11, 095	60	△ 4. 0	14, 973	6. 6	94. 4	—	—	57
18期末(2022年 9 月26日)	10, 805	60	△ 2. 1	14, 556	△ 2. 8	98. 7	—	—	55
19期末(2022年11月24日)	11, 866	60	10. 4	15, 489	6. 4	98. 8	—	—	61
20期末(2023年 1 月23日)	11, 225	60	△ 4. 9	14, 712	△ 5. 0	98. 3	—	—	57
21期末(2023年 3 月23日)	10, 695	60	△ 4. 2	14, 624	△ 0. 6	97. 6	—	—	56
22期末(2023年 5 月23日)	11, 514	60	8. 2	16, 402	12. 2	98. 3	—	—	59
23期末(2023年 7 月24日)	12, 190	60	6. 4	17, 871	9. 0	98. 6	—	—	63
24期末(2023年 9 月25日)	12, 462	60	2. 7	17, 840	△ 0. 2	98. 3	—	—	64
25期末(2023年11月24日)	12, 614	65	1. 7	18, 789	5. 3	98. 5	—	—	65
26期末(2024年 1 月23日)	12, 850	60	2. 3	19, 586	4. 2	98. 5	—	—	65
27期末(2024年 3 月25日)	13, 797	60	7. 8	21, 584	10. 2	98. 3	—	—	70
28期末(2024年 5 月23日)	14, 601	60	6. 3	22, 798	5. 6	97. 4	—	—	75

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

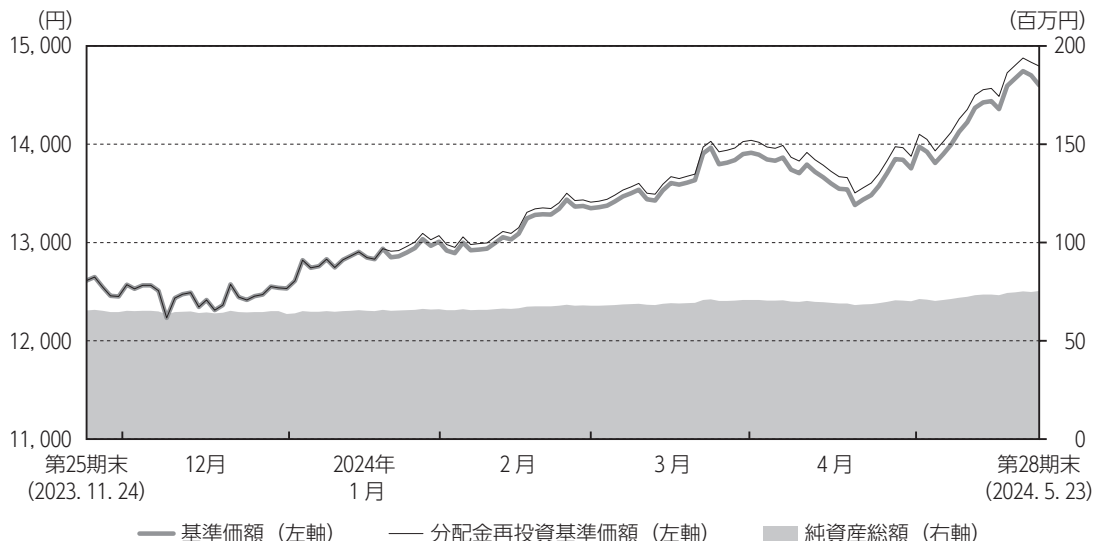
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第26期首：12,614円

第28期末：14,601円（既払分配金180円）

騰落率：17.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界株式市況は、米国の利下げ観測が強まったことや底堅い企業業績を背景に上昇しました。為替相場は、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な金利環境が続く見通しなどから、対円で上昇（円安）しました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投 資 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第26期	(期首) 2023年11月24日	12, 614	—	18, 789	—	98. 5	—	—
	11月末	12, 451	△ 1. 3	18, 489	△ 1. 6	98. 4	—	—
	12月末	12, 531	△ 0. 7	18, 796	0. 0	98. 8	—	—
	(期末) 2024年 1 月23日	12, 910	2. 3	19, 586	4. 2	98. 5	—	—
第27期	(期首) 2024年 1 月23日	12, 850	—	19, 586	—	98. 5	—	—
	1 月末	13, 010	1. 2	19, 805	1. 1	98. 5	—	—
	2 月末	13, 348	3. 9	20, 807	6. 2	98. 2	—	—
	(期末) 2024年 3 月25日	13, 857	7. 8	21, 584	10. 2	98. 3	—	—
第28期	(期首) 2024年 3 月25日	13, 797	—	21, 584	—	98. 3	—	—
	3 月末	13, 914	0. 8	21, 647	0. 3	98. 2	—	—
	4 月末	13, 976	1. 3	21, 958	1. 7	97. 9	—	—
	(期末) 2024年 5 月23日	14, 661	6. 3	22, 798	5. 6	97. 4	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 11. 25 ～ 2024. 5. 23）

■世界株式市況

世界株式市況は、大幅に上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化したことや、F R B（米連邦準備制度理事会）議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、米国のインフレ率の鈍化傾向が継続したことやA I（人工知能）関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、押し目らしい押し目もなく市況の上昇が継続しました。4月に入ると、米国の利下げ開始の後ずれ観測や半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落したものの、5月の物価統計を受けて再び米国の利下げ観測が強まったことや、底堅い企業業績を背景に、上昇して当作成期末を迎えました。

■為替相場

為替相場は対円で上昇しました。

為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、下落（円高）しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

(2023. 11. 25 ~ 2024. 5. 23)

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

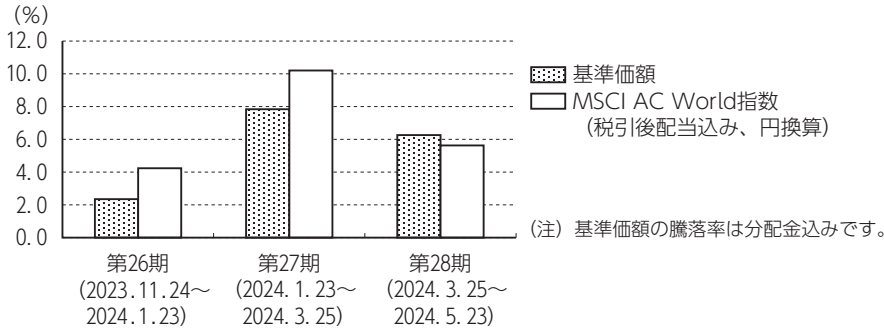
- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、米国やスイス、カナダなどを組入上位としました。

個別銘柄では、ENEL SPA（イタリア）、ALLIANZ SE-REG（ドイツ）、PRUDENTIAL FINANCIAL INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第26期	第27期	第28期
	2023年11月25日 ～2024年1月23日	2024年1月24日 ～2024年3月25日	2024年3月26日 ～2024年5月23日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.46	0.43	0.41
当期の収益（円）	60	60	60
当期の収益以外（円）	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	2,884	3,830	4,624

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計上上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第26期	第27期	第28期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 57.45円	✓ 84.25円	✓ 207.88円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 238.50	921.75	644.07
(c) 収益調整金	181.92	187.08	240.35
(d) 分配準備積立金	2,466.75	2,697.62	3,591.98
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2,944.65	3,890.71	4,684.29
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	2,884.65	3,830.71	4,624.29

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第26期～第28期 (2023. 11. 25～2024. 5. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0. 669%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13, 275円です。
(投 信 会 社)	(43)	(0. 327)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0. 327)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0. 008	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0. 008)	
有価証券取引税	0	0. 002	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 002)	
そ の 他 費 用	52	0. 395	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(16)	(0. 122)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(36)	(0. 271)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	143	1. 074	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

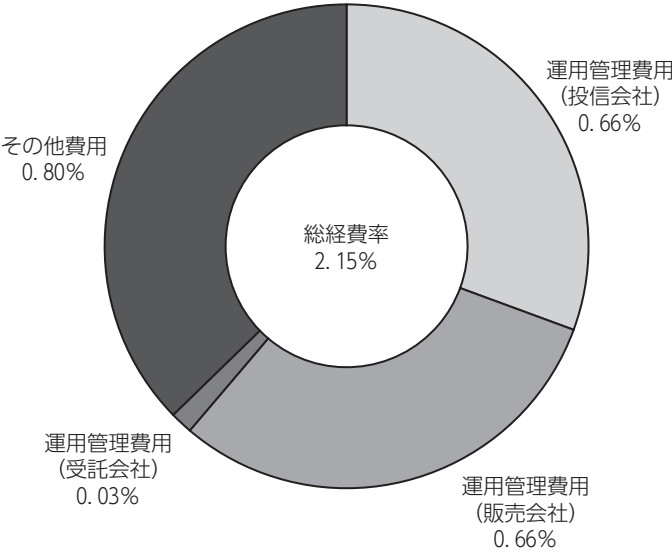
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(注 1) 1 万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年11月25日から2024年 5月23日まで)

決 算 期	第 26 期 ～ 第 28 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	737	1,200	1,917	2,800

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月25日から2024年 5月23日まで)

項 目	第 26 期 ～ 第 28 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,993千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	148,382千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.06

(注 1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注 1) 金額は元本ベース。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第25期末	第 28 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	46,095	44,915	75,192

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年 5月23日現在

項 目	第 28 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式マザーファンド	75,192	99.2
コール・ローン等、その他	626	0.8
投資信託財産総額	75,818	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.92円、1カナダ・ドル＝114.63円、1オーストラリア・ドル＝103.90円、1香港・ドル＝20.10円、1シンガポール・ドル＝116.20円、1台湾・ドル＝4.858円、1イギリス・ポンド＝199.63円、1スイス・フラン＝171.42円、1ノルウェー・クローネ＝14.66円、1スウェーデン・クローネ＝14.62円、1ブラジル・レアル＝30.437円、100韓国・ウォン＝11.52円、1オフショア・人民元＝21.624円、1タイ・バーツ＝4.29円、1ユーロ＝169.87円です。

(注 3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、第28期末における外貨建純資産（150,368千円）の投資信託財産総額（167,151千円）に対する比率は、90.0%です。

グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年 1月23日)、(2024年 3月25日)、(2024年 5月23日) 現在

項 目	第26期末	第27期末	第28期末
(A) 資産	65,755,706円	70,678,800円	75,818,549円
コール・ローン等	691,305	638,960	626,244
グローバル超好配当株式マザーファンド (評価額)	65,064,401	70,039,840	75,192,305
(B) 負債	449,008	461,185	466,425
未払収益分配金	304,932	305,354	309,640
未払解約金	20	40	117
未払信託報酬	143,516	154,655	154,932
その他未払費用	540	1,136	1,736
(C) 純資産総額 (A - B)	65,306,698	70,217,615	75,352,124
元本	50,822,102	50,892,349	51,606,695
次期繰越損益金	14,484,596	19,325,266	23,745,429
(D) 受益権総口数	50,822,102口	50,892,349口	51,606,695口
1万口当り基準価額 (C / D)	12,850円	13,797円	14,601円

* 当作成期首における元本額は51,924,770円、当作成期間（第26期～第28期）中における追加設定元本額は1,004,431円、同解約元本額は1,322,506円です。
* 第28期末の計算口数当りの純資産額は14,601円です。

■損益の状況

第26期 自 2023年11月25日 至 2024年 1月23日
第27期 自 2024年 1月24日 至 2024年 3月25日
第28期 自 2024年 3月26日 至 2024年 5月23日

項 目	第26期	第27期	第28期
(A) 配当等収益	— 円	— 円	1円
受取利息	—	—	1
(B) 有価証券売買損益	1,648,224	5,275,041	4,552,203
売買益	1,654,717	5,275,439	4,552,486
売買損	△ 6,493	△ 398	△ 283
(C) 信託報酬等	△ 144,056	△ 155,251	△ 155,532
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,504,168	5,119,790	4,396,672
(E) 前期繰越損益金	12,536,581	13,728,837	18,537,043
(F) 追加信託差損益金	748,779	781,993	1,121,354
(配当等相当額)	(924,598)	(952,124)	(1,240,371)
(売買損益相当額)	(△ 175,819)	(△ 170,131)	(△ 119,017)
(G) 合計 (D + E + F)	14,789,528	19,630,620	24,055,069
(H) 収益分配金	△ 304,932	△ 305,354	△ 309,640
次期繰越損益金 (G + H)	14,484,596	19,325,266	23,745,429
追加信託差損益金	748,779	781,993	1,121,354
(配当等相当額)	(924,598)	(952,124)	(1,240,371)
(売買損益相当額)	(△ 175,819)	(△ 170,131)	(△ 119,017)
分配準備積立金	13,735,817	18,543,273	22,624,075

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第26期	第27期	第28期
(a) 経費控除後の配当等収益	292, 018円	428, 775円	1, 072, 811円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1, 212, 150	4, 691, 015	3, 323, 861
(c) 収益調整金	924, 598	952, 124	1, 240, 371
(d) 分配準備積立金	12, 536, 581	13, 728, 837	18, 537, 043
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	14, 965, 347	19, 800, 751	24, 174, 086
(f) 分配金	304, 932	305, 354	309, 640
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	14, 660, 415	19, 495, 397	23, 864, 446
(h) 受益権総口数	50, 822, 102□	50, 892, 349□	51, 606, 695□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ			
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	第26期	第27期	第28期
	60円	60円	60円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

資産成長型

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
5 期末 (2022年 5 月23日)	11,802	0	6.7	14,052	△ 7.2	96.8	—	—	67
6 期末 (2022年11月24日)	12,240	0	3.7	15,489	10.2	98.7	—	—	69
7 期末 (2023年 5 月23日)	12,074	0	△ 1.4	16,402	5.9	98.3	—	—	72
8 期末 (2023年11月24日)	13,424	0	11.2	18,789	14.6	98.5	—	—	79
9 期末 (2024年 5 月23日)	15,743	0	17.3	22,798	21.3	97.3	—	—	92

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

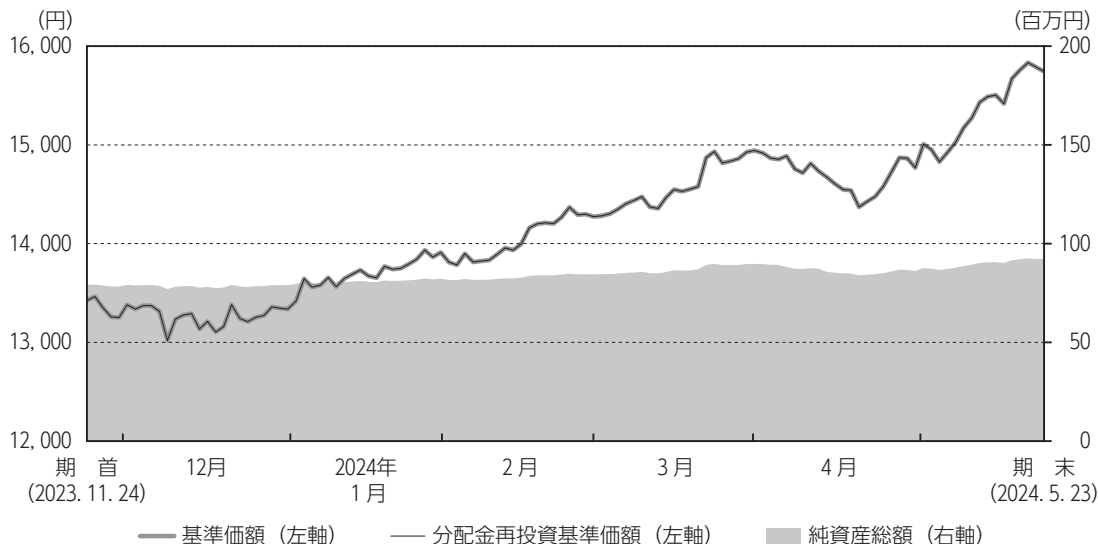
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：13,424円

期 末：15,743円（分配金0円）

騰落率：17.3%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

世界株式市況は、米国の利下げ観測が強まったことや底堅い企業業績を背景に上昇しました。為替相場は、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な金利環境が続く見通しなどから、対円で上昇（円安）しました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2023年11月24日	円	%		%	%	%	%
	13, 424	—	18, 789	—	98. 5	—	—
11月末	13, 252	△ 1. 3	18, 489	△ 1. 6	98. 4	—	—
12月末	13, 336	△ 0. 7	18, 796	0. 0	98. 8	—	—
2024年 1 月末	13, 911	3. 6	19, 805	5. 4	98. 4	—	—
2 月末	14, 273	6. 3	20, 807	10. 7	98. 2	—	—
3 月末	14, 942	11. 3	21, 647	15. 2	98. 2	—	—
4 月末	15, 007	11. 8	21, 958	16. 9	97. 8	—	—
(期末) 2024年 5 月23日	15, 743	17. 3	22, 798	21. 3	97. 3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 11. 25 ～ 2024. 5. 23）

■世界株式市況

世界株式市況は、大幅に上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化したことや、F R B（米連邦準備制度理事会）議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、米国のインフレ率の鈍化傾向が継続したことやA I（人工知能）関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、押し目らしい押し目もなく市況の上昇が継続しました。4月に入ると、米国の利下げ開始の後ずれ観測や半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落したものの、5月の物価統計を受けて再び米国の利下げ観測が強まったことや、底堅い企業業績を背景に、上昇して当作成期末を迎えました。

■為替相場

為替相場は対円で上昇しました。

為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、下落（円高）しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

ポートフォリオについて

(2023. 11. 25 ~ 2024. 5. 23)

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

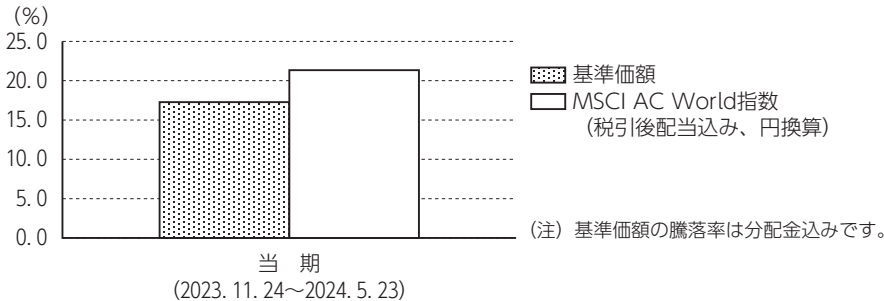
- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、米国やスイス、カナダなどを組入上位としました。

個別銘柄では、ENEL SPA（イタリア）、ALLIANZ SE-REG（ドイツ）、PRUDENTIAL FINANCIAL INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年11月25日 ～2024年 5 月23日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,743

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「グローバル超好配当株式マザーファンド」の受益証券を通じて、予想配当利回りが高い世界の株式に投資し、安定的な配当等収益の確保と値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■グローバル超好配当株式マザーファンド

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 11. 25～2024. 5. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	95円	0. 669%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14, 210円です。
(投 信 会 社)	(46)	(0. 326)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0. 326)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0. 008	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0. 008)	
有価証券取引税	0	0. 002	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 002)	
そ の 他 費 用	56	0. 397	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(17)	(0. 121)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(39)	(0. 273)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	153	1. 076	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

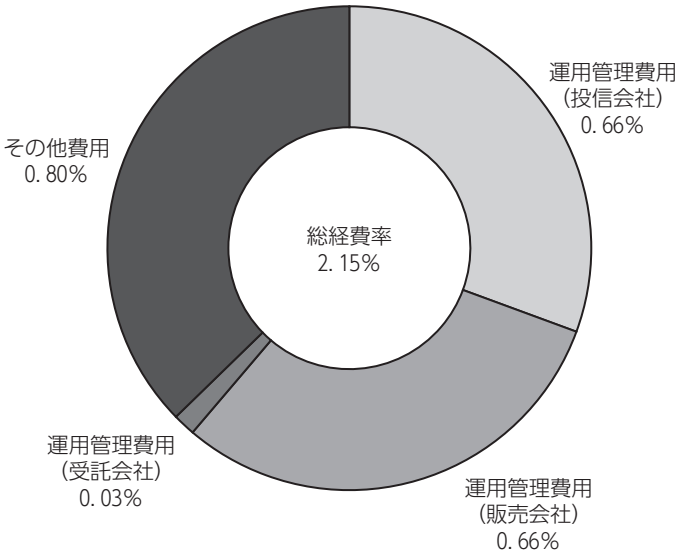
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年11月25日から2024年 5月23日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	1,303	2,000	2,064	3,200

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月25日から2024年 5月23日まで)

項 目	当 期
	グローバル超好配当株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	8,993千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	148,382千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.06

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル超好配当株式マザーファンド	55,689	54,927	91,954

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年 5月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル超好配当株式マザーファンド	91,954	99.1
コール・ローン等、その他	833	0.9
投資信託財産総額	92,788	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝156.92円、1カナダ・ドル＝114.63円、1オーストラリア・ドル＝103.90円、1香港・ドル＝20.10円、1シンガポール・ドル＝116.20円、1台湾・ドル＝4.858円、1イギリス・ポンド＝199.63円、1スイス・フラン＝171.42円、1ノルウェー・クローネ＝14.66円、1スウェーデン・クローネ＝14.62円、1ブラジル・レアル＝30.437円、100韓国・ウォン＝11.52円、1オフショア・人民元＝21.624円、1タイ・バーツ＝4.29円、1ユーロ＝169.87円です。

(注3) グローバル超好配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（150,368千円）の投資信託財産総額（167,151千円）に対する比率は、90.0%です。

グローバル超好配当株式ファンド（資産成長型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年 5 月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	92,788,266円
コール・ローン等	833,827
グローバル超好配当株式 マザーファンド（評価額）	91,954,439
(B) 負債	567,546
未払解約金	5,607
未払信託報酬	559,761
その他未払費用	2,178
(C) 純資産総額（A－B）	92,220,720
元本	58,578,572
次期繰越損益金	33,642,148
(D) 受益権総口数	58,578,572口
1 万口当り基準価額（C／D）	15,743円

* 期首における元本額は58,936,653円、当作成期間中における追加設定元本額は1,786,480円、同解約元本額は2,144,561円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,743円です。

■損益の状況

当期 自 2023年11月25日 至 2024年 5 月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	63円
受取利息	63
(B) 有価証券売買損益	13,976,543
売買益	14,231,888
売買損	△ 255,345
(C) 信託報酬等	△ 561,939
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	13,414,667
(E) 前期繰越損益金	16,297,510
(F) 追加信託差損益金	3,929,971
（配当等相当額）	(3,633,778)
（売買損益相当額）	(296,193)
(G) 合計（D＋E＋F）	33,642,148
次期繰越損益金（G）	33,642,148
追加信託差損益金	3,929,971
（配当等相当額）	(3,633,778)
（売買損益相当額）	(296,193)
分配準備積立金	29,712,177

（注 1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注 2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注 3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	13,414,587
(c) 収益調整金	3,929,971
(d) 分配準備積立金	16,297,527
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	33,642,148
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	33,642,148
(h) 受益権総口数	58,578,572口

＜補足情報＞

当ファンド（グローバル超好配当株式ファンド（隔月決算型）／（資産成長型））が投資対象としている「グローバル超好配当株式マザーファンド」の決算日（2023年11月24日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2024年5月23日現在におけるグローバル超好配当株式マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■グローバル超好配当株式マザーファンドの主要な売買銘柄

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE (カナダ)	0.2	1,531	7,657	WOODSIDE ENERGY GROUP LTD (オーストラリア)	0.582	1,753	3,012
HANA FINANCIAL GROUP (韓国)	0.165	1,157	7,013	ABBVIE INC (アメリカ)	0.045	1,132	25,176
AXA SA (フランス)	0.19	1,078	5,678	GILEAD SCIENCES INC (アメリカ)	0.09	1,006	11,177
				BHP GROUP PLC (イギリス)	0.1	486	4,862
				ENEL SPA (イタリア)	0.4	421	1,053
				WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC (アメリカ)	0.09	263	2,927
				IMPERIAL BRANDS PLC (イギリス)	0.05	162	3,246

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年5月23日現在におけるグローバル超好配当株式マザーファンド（99,842千口）の内容です。

(1) 国内株式

銘柄		2024年5月23日現在	
		株数	評価額
		千株	千円
医薬品 (10.9%)			
武田薬品		0.4	1,653
情報・通信業 (21.2%)			
ソフトバンク		1.7	3,226
卸売業 (23.9%)			
住友商事		0.4	1,636
三菱商事		0.6	1,998
銀行業 (12.9%)			
三井住友フィナンシャル G		0.2	1,958
保険業 (31.3%)			
MS & AD		1.5	4,762
合計	株数、金額	千株	千円
	銘柄数<比率>	4.8	15,235
		6銘柄	<9.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘 柄		2024年 5 月23日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
VERIZON COMMUNICATIONS INC		0.95	3	593	コミュニケーション・サービス
EXXON MOBIL CORP		3	34	5,436	エネルギー
INTL BUSINESS MACHINES CORP		2.25	39	6,132	情報技術
ABBVIE INC		1.9	30	4,758	ヘルスケア
ALTRIA GROUP INC		1	4	726	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		3.8	45	7,125	金融
ROYAL BANK OF CANADA		1.5	15	2,494	金融
CHEVRON CORP		0.45	7	1,112	エネルギー
AT&T INC		12	21	3,295	コミュニケーション・サービス
OGE ENERGY CORP		4.5	16	2,582	公益事業
MANULIFE FINANCIAL CORP		10	26	4,122	金融
GILEAD SCIENCES INC		3.65	24	3,883	ヘルスケア
BANK OF MONTREAL		1.2	11	1,779	金融
BANK OF NOVA SCOTIA		0.5	2	373	金融
ア メ リ カ ・ ド ル 通 貨 計	株 数 、 金 額	46.7	283	44,415	
	銘 柄 数 < 比 率 >	14 銘柄		<26.6%>	
		百株	千カナダ・ドル	千円	
(カナダ)					
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE		3.5	23	2,659	金融
GREAT-WEST LIFECO INC		8.25	35	4,052	金融
カ ナ ダ ・ ド ル 通 貨 計	株 数 、 金 額	11.75	58	6,712	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2 銘柄		<4.0%>	
		百株	千香港・ドル	千円	
(香港)					
SUN HUNG KAI PROPERTIES		5	39	800	不動産
PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H		270	77	1,562	金融
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		10	44	889	金融
CHINA MERCHANTS BANK-H		10	37	762	金融
BANK OF CHINA LTD-H		200	79	1,591	金融
香 港 ・ ド ル 通 貨 計	株 数 、 金 額	495	278	5,607	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5 銘柄		<3.4%>	
		百株	千シンガポール・ドル	千円	
(シンガポール)					
DBS GROUP HOLDINGS LTD		13.2	47	5,472	金融
シンガポール・ドル通貨計	株 数 、 金 額	13.2	47	5,472	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<3.3%>	
		百株	千台湾・ドル	千円	
(台湾)					
MEDIATEK INC		5	592	2,878	情報技術
台 湾 ・ ド ル 通 貨 計	株 数 、 金 額	5	592	2,878	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<1.7%>	
		百株	千イギリス・ポンド	千円	
(イギリス)					
BHP GROUP PLC		10.25	23	4,765	素材

銘 柄		2024年 5 月23日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
		百株	千イギリス・ポンド	千円	
RIO TINTO PLC		1.75	9	1,987	素材
NATIONAL GRID PLC		4	4	900	公益事業
IMPERIAL BRANDS PLC		13	25	5,087	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		8.25	20	4,058	生活必需品
イギリス・ポンド通貨計	株 数 、 金 額	37.25	84	16,799	
	銘柄 数 < 比 率 >	5 銘柄		<10.1%>	
		百株	千スイス・フラン	千円	
(スイス)					
SWISS RE AG		2.6	28	4,933	金融
ZURICH INSURANCE GROUP AG		0.88	41	7,114	金融
SWISS LIFE HOLDING AG-REG		0.6	36	6,339	金融
スイス・フラン通貨計	株 数 、 金 額	4.08	107	18,387	
	銘柄 数 < 比 率 >	3 銘柄		<11.0%>	
		百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
(ノルウェー)					
DNB BANK		10.25	206	3,033	金融
ノルウェー・クローネ通貨計	株 数 、 金 額	10.25	206	3,033	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<1.8%>	
		百株	千ブラジル・リアル	千円	
(ブラジル)					
CPFL ENERGIA SA		20	69	2,114	公益事業
ブラジル・リアル通貨計	株 数 、 金 額	20	69	2,114	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<1.3%>	
		百株	千韓国・ウォン	千円	
(韓国)					
KT&G CORP		1.5	13,200	1,520	生活必需品
HANA FINANCIAL GROUP		6.4	39,872	4,593	金融
韓国・ウォン通貨計	株 数 、 金 額	7.9	53,072	6,113	
	銘柄 数 < 比 率 >	2 銘柄		<3.7%>	
		百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (フランス)					
AXA SA		12.4	41	7,069	金融
国 小 計	株 数 、 金 額	12.4	41	7,069	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<4.2%>	
		百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (ドイツ)					
ALLIANZ SE-REG		1.65	43	7,472	金融
国 小 計	株 数 、 金 額	1.65	43	7,472	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<4.5%>	
		百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (スペイン)					
IBERDROLA SA		32	39	6,675	公益事業
国 小 計	株 数 、 金 額	32	39	6,675	
	銘柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<4.0%>	
		百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (イタリア)					
ENEL SPA		67	44	7,595	公益事業

グローバル超好配当株式マザーファンド

銘柄		2024年 5 月23日現在			業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
SNAM SPA		百株	千ユーロ	千円	公益事業 公益事業
TERNA SPA		52	22	3, 878	
		28. 2	21	3, 734	
国 小 計	株 数 、 金 額	147. 2	89	15, 209	
	銘 柄 数 < 比 率 >	3 銘柄		<9. 1% >	
ユ ー ロ 通 貨 計	株 数 、 金 額	193. 25	214	36, 425	
	銘 柄 数 < 比 率 >	6 銘柄		<21. 8% >	
フ ァ ン ド 合 計	株 数 、 金 額	844. 38	—	147, 962	
	銘 柄 数 < 比 率 >	41 銘柄		<88. 5% >	

(注 1) 邦貨換算金額は、2024年 5 月23日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

グローバル超好配当株式マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2023年11月24日）

（作成対象期間 2022年11月25日～2023年11月24日）

グローバル超好配当株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

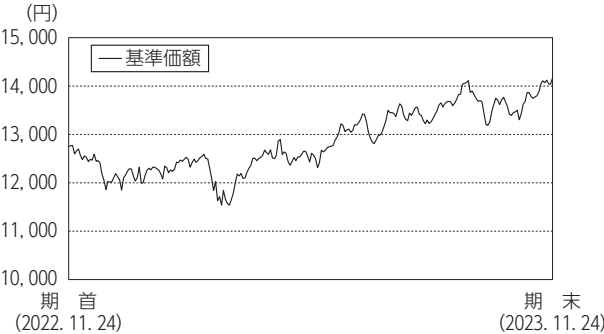
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資証券 組入比率
	円	騰落率 %	円	騰落率 %	%	%	%
(期首) 2022年11月24日	12,751	—	15,489	—	99.0	—	—
11月末	12,660	△ 0.7	15,309	△ 1.2	98.7	—	—
12月末	12,066	△ 5.4	14,404	△ 7.0	98.5	—	—
2023年1月末	12,291	△ 3.6	15,024	△ 3.0	98.7	—	—
2月末	12,490	△ 2.0	15,394	△ 0.6	98.9	—	—
3月末	12,182	△ 4.5	15,337	△ 1.0	98.4	—	—
4月末	12,566	△ 1.5	15,682	1.3	98.6	—	—
5月末	12,495	△ 2.0	16,433	6.1	98.3	—	—
6月末	13,239	3.8	17,689	14.2	98.4	—	—
7月末	13,521	6.0	17,972	16.0	98.2	—	—
8月末	13,651	7.1	18,201	17.5	98.2	—	—
9月末	13,698	7.4	17,807	15.0	98.6	—	—
10月末	13,429	5.3	17,218	11.2	98.8	—	—
(期末) 2023年11月24日	14,172	11.1	18,789	21.3	98.7	—	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を 10,000 として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
※参考指数を「MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)」から「MSCI AC World 指数 (税引後配当込み、円換算)」に変更しました。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：12,751円 期末：14,172円 騰落率：11.1%
【基準価額の主な変動要因】
世界株式市況は、米国の利上げ終了への期待や底堅い米国経済を背景に上昇しました。為替相場は、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことなどから対円で上昇 (円安) しました。このような環境下で、日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について
○世界株式市況
世界株式市況は上昇しました。
世界株式市況は、当作成期首より、米国の景況感や企業業績の悪化懸念などから下落しました。2023年に入ると、賃金上昇率の鈍化でFRB (米国連邦準備制度理事会) の利上げペースが減速するとの期待などから上昇しました。2月から3月半ばにかけては、予想を上回る経済指標の発表が相次ぎ金利が上昇したことや、米国の地方銀行の経営破綻を受けて下落しましたが、その後は、FRBによる緊急融資枠の新設で資金繰り懸念が後退したことなどが好感され、成長株を中心に上昇に転じました。4月以降は、米国の地方銀行の経営不安や債務上限問題への懸念が上値を抑えた一方、予想を上回る企業決算の発表が好感され、底堅い展開となりました。5月下旬からは、AI (人工知能) 関連の半導体企業の強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感され、大幅に上昇しました。8月以降は、米国国債の増発やFRBの政策金利見通しの引き上げ、政府機関の閉鎖懸念などから長期金利が大幅に上昇したことを受け、株価は下落しました。10月に入ると、つなぎ予算の成立によって政府機関の閉鎖が回避されて一時的に反発しましたが、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化、長期金利のさらなる上昇などが嫌気され、下落しました。11月以降は、FRBによる利上げ終了への期待や米国経済は引き続き底堅いという楽観的な見方から大きく上昇し、当作成期末を迎えました。

○為替相場
為替相場は対円で上昇しました。
対円為替相場は、当作成期首より、インフレ率の低下期待などから米国金利が低下し日米金利差の縮小が意識されたことや、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和と政策の転換などが意識され、円高が進行しました。2023年1月には、日銀が金融緩和と政策の維持を決定したことで一時的に円安が進行する局面もありましたが、日米金利差の縮小などにより円高基調が継続しました。しかし2月に入り、堅調な米国の経済指標を受けて米国金利が大きく上昇し、円安に転じました。3月は、信用不安の拡大により米国金利が大きく低下したことや、リスク回避による円買い需要の高まりなどから、円高が進みました。4月以降は、経済指標の上振れなどを背景に米国金利が上昇するに連れて反転し、上昇基調となりました。6月に入ると、FRB (米国連邦準備制度理事会) が政策金利見直しを引き上げた一方で、日銀は現状の金融緩和と政策の維持を決定したことなどから、月末にかけて対円での上昇幅を拡大しました。7月は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化決定を受け、対円で下落 (円高) しました。8月以降は、米国金利が上昇した一方で日銀は緩和的な金融政策の維持を発表したことなどから反転し、投資対象通貨は対円で上昇して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

◆ポートフォリオについて

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資しました。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本としました。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

国・地域別では、米国や英国、スイス、イタリアなどを組入上位としました。

個別銘柄では、ENEL SPA（イタリア）、ZURICH INSURANCE GROUP AG（スイス）、ALLIANZ SE-REG（ドイツ）などを組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の予想配当利回りが高いと判断される企業の株式に投資します。ポートフォリオの構築にあたっては、以下の方針で行うことを基本とします。

- ・ 定量的なアプローチにより、予想配当利回りや配当の持続性と安定性、時価総額等の観点から投資対象ユニバースを選定します。
- ・ 投資対象ユニバースの中から、徹底したボトムアップアプローチにより、配当の持続性と安定性等に着目した定性的な分析・調査を行い、投資候補銘柄を選定します。
- ・ 投資候補銘柄の中から、ポートフォリオの地域・セクターの分散やリスクを考慮しつつ、ポートフォリオの予想配当利回りが相対的に高水準になるよう各銘柄の組入比率を決定します。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	10円 (10)
有価証券取引税 (株式)	3 (3)
その他費用 (保管費用) (その他)	49 (48) (2)
合 計	62

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式 (2022年11月25日から2023年11月24日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内		千株 0.5 (—)	千円 2,272 (—)	千株 0.4 (—)	千円 2,231 (—)
	アメリカ	百株 16 (—)	千アメリカ・ドル 28 (—)	百株 19 (—)	千アメリカ・ドル 95 (—)
	カナダ	百株 6.25 (—)	千カナダ・ドル 24 (—)	百株 2 (—)	千カナダ・ドル 11 (—)
	香港	百株 25 (—)	千香港・ドル 147 (—)	百株 610 (—)	千香港・ドル 185 (—)
外	台湾	百株 — (—)	千台湾・ドル — (△)	百株 — (—)	千台湾・ドル — (—)
	イギリス	百株 1 (—)	千イギリス・ポンド 5 (—)	百株 2.25 (—)	千イギリス・ポンド 4 (—)
	スイス	百株 1.5 (—)	千スイス・フラン 14 (—)	百株 — (—)	千スイス・フラン — (—)
	ノルウェー	百株 3 (—)	千ノルウェー・クローネ 65 (—)	百株 — (—)	千ノルウェー・クローネ — (—)
国	韓国	百株 6.75 (—)	千韓国・ウォン 29,683 (—)	百株 5.25 (—)	千韓国・ウォン 32,360 (—)
	ユーロ (ドイツ)	百株 3 (—)	千ユーロ 29 (—)	百株 2 (—)	千ユーロ 7 (—)
	ユーロ (スペイン)	百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 6 (—)	千ユーロ 6 (—)

グローバル超好配当株式マザーファンド

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ユーロ (イタリア)	百株 108 ()	千ユーロ 56 ()	百株 —	千ユーロ —
	ユーロ (ユーロ通貨)	111 ()	86 ()	8	13

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2022年11月25日から2023年11月24日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
ENEL SPA (イタリア)	千株 7.1	千円 5,472	円 770	WILLIAMS COS INC (アメリカ)	千株 0.78	千円 3,244	円 4,159
HANA FINANCIAL GROUP (韓国)	0.675	3,190	4,727	BANK OF MONTREAL (カナダ)	0.22	2,628	11,946
ALLIANZ SE-REG (ドイツ)	0.1	3,050	30,508	KT&G CORP (韓国)	0.25	2,256	9,027
SNAM SPA (イタリア)	3.7	2,718	734	OGE ENERGY CORP (アメリカ)	0.45	2,180	4,846
MANULIFE FINANCIAL CORP (カナダ)	1	2,602	2,602	SOMPO ホールディングス	0.3	1,587	5,292
GREAT-WEST LIFECO INC (カナダ)	0.625	2,478	3,965	PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H (中国)	30	1,511	50
SWISS RE AG (スイス)	0.15	2,426	16,173	EXXON MOBIL CORP (アメリカ)	0.1	1,392	13,922
MS & AD	0.5	2,272	4,545	BANK OF CHINA LTD-H (中国)	26	1,287	49
AT&T INC (アメリカ)	0.6	1,396	2,328	HANA FINANCIAL GROUP (韓国)	0.275	1,239	4,506
DHL GROUP (ドイツ)	0.2	1,368	6,841	CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE (カナダ)	0.2	1,158	5,790

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評価額
		千株	千株	千円
医薬品 (14.5%)				
武田薬品		0.4	0.4	1,681
情報・通信業 (25.9%)				
ソフトバンク		1.7	1.7	3,003
卸売業 (23.2%)				
住友商事		0.4	0.4	1,268
三菱商事		0.3	0.2	1,414
銀行業 (12.7%)				
三井住友フィナンシャル G		0.2	0.2	1,468
保険業 (23.7%)				
SOMPO ホールディングス		0.3	—	—
MS & AD		—	0.5	2,748
合 計	株 数、 金 額	千株	千株	千円
		3.3	3.4	11,582
銘柄数<比率>		6銘柄	6銘柄	<8.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
VERIZON COMMUNICATIONS INC		0.95	0.95	3	530	コミュニケーション・サービス
EXXON MOBIL CORP		4	3	31	4,668	エネルギー
INTL BUSINESS MACHINES CORP		2.25	2.25	34	5,222	情報技術
ABBVIE INC		2.9	2.35	32	4,869	ヘルスケア
ALTRIA GROUP INC		1	1	4	616	生活必需品
PRUDENTIAL FINANCIAL INC		3.8	3.8	36	5,408	金融
ROYAL BANK OF CANADA		1.5	1.5	13	1,950	金融
CHEVRON CORP		0.6	0.45	6	971	エネルギー
AT&T INC		6	12	19	2,903	コミュニケーション・サービス
WILLIAMS COS INC		7.8	—	—	—	エネルギー
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC		1.75	0.9	1	278	生活必需品
OGE ENERGY CORP		9	4.5	15	2,349	公益事業
MANULIFE FINANCIAL CORP		—	10	19	2,850	金融
GILEAD SCIENCES INC		5.5	4.55	34	5,153	ヘルスケア
BANK OF MONTREAL		3.4	1.2	9	1,447	金融
BANK OF NOVA SCOTIA		1.5	0.5	2	328	金融
アメリカ・ドル通貨計	株 数、 金 額	51.95	48.95	264	39,551	
	銘 柄 数 < 比 率 >	15 銘柄	15 銘柄		<27.4%>	

グローバル超好配当株式マザーファンド

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
(カナダ)						
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE		3.5	1.5	8	879	金融
GREAT-WEST LIFECO INC		2	8.25	36	3,937	金融
カナダ・ドル通貨計	株数、金額	5.5	9.75	44	4,816	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		<3.3%>	
		百株	百株	千香港・ドル	千円	
(香港)						
SUN HUNG KAI PROPERTIES		—	5	40	771	不動産
PAX GLOBAL TECHNOLOGY LTD		50	—	—	—	情報技術
PEOPLE'S INSURANCE CO GROU-H		570	270	70	1,347	金融
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		—	10	39	759	金融
CHINA MERCHANTS BANK-H		—	10	30	580	金融
BANK OF CHINA LTD-H		460	200	58	1,113	金融
香港・ドル通貨計	株数、金額	1,080	495	238	4,572	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	5銘柄		<3.2%>	
		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
(シンガポール)						
DBS GROUP HOLDINGS LTD		12	12	38	4,282	金融
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額	12	12	38	4,282	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<3.0%>	
		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
(台湾)						
MEDIATEK INC		5	5	465	2,208	情報技術
台湾・ドル通貨計	株数、金額	5	5	465	2,208	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<1.5%>	
		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
(イギリス)						
BHP GROUP PLC		11.25	11.25	27	5,213	素材
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD		8.07	5.82	9	1,799	エネルギー
RIO TINTO PLC		0.75	1.75	9	1,807	素材
NATIONAL GRID PLC		4	4	4	754	公益事業
IMPERIAL BRANDS PLC		13.5	13.5	24	4,646	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		8.25	8.25	21	3,959	生活必需品
イギリス・ポンド通貨計	株数、金額	45.82	44.57	96	18,180	
	銘柄数＜比率＞	6銘柄	6銘柄		<12.6%>	
		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
(スイス)						
SWISS RE AG		1.1	2.6	26	4,489	金融
ZURICH INSURANCE GROUP AG		0.88	0.88	38	6,462	金融
SWISS LIFE HOLDING AG-REG		0.6	0.6	33	5,666	金融
スイス・フラン通貨計	株数、金額	2.58	4.08	98	16,618	
	銘柄数＜比率＞	3銘柄	3銘柄		<11.5%>	

銘柄		期首	当期		期末	業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ノルウェー)		百株	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
DNB BANK		7.25	10.25	211	2,944	金融
ノルウェー・クローネ通貨計	株数、金額	7.25	10.25	211	2,944	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<2.0%>	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
CPFL ENERGIA SA		20	20	73	2,236	公益事業
ブラジル・リアル通貨計	株数、金額	20	20	73	2,236	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<1.6%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
KT&G CORP		4	1.5	13,590	1,569	生活必需品
HANA FINANCIAL GROUP		0.75	4.75	20,092	2,320	金融
韓国・ウォン通貨計	株数、金額	4.75	6.25	33,682	3,890	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	2銘柄		<2.7%>	
(ユーロ (フランス))		百株	百株	千ユーロ	千円	
AXA SA		10.5	10.5	29	4,840	金融
国小計	株数、金額	10.5	10.5	29	4,840	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<3.4%>	
(ユーロ (ドイツ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
ALLIANZ SE-REG		0.65	1.65	38	6,256	金融
国小計	株数、金額	0.65	1.65	38	6,256	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<4.3%>	
(ユーロ (スペイン))		百株	百株	千ユーロ	千円	
IBERDROLA SA		38	32	35	5,813	公益事業
国小計	株数、金額	38	32	35	5,813	
	銘柄数＜比率＞	1銘柄	1銘柄		<4.0%>	
(ユーロ (イタリア))		百株	百株	千ユーロ	千円	
ENEL SPA		—	71	45	7,396	公益事業
SNAM SPA		15	52	23	3,856	公益事業
TERNA SPA		28.2	28.2	20	3,395	公益事業
国小計	株数、金額	43.2	151.2	89	14,648	
	銘柄数＜比率＞	2銘柄	3銘柄		<10.2%>	
ユーロ通貨計	株数、金額	92.35	195.35	193	31,558	
	銘柄数＜比率＞	5銘柄	6銘柄		<21.9%>	
ファンド合計	株数、金額	1,327.2	851.2	—	130,859	
	銘柄数＜比率＞	40銘柄	43銘柄		<90.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

グローバル超好配当株式マザーファンド

■投資信託財産の構成

2023年11月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	142, 442	98. 7
コール・ローン等、その他	1, 805	1. 3
投資信託財産総額	144, 247	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月24日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝149. 63円、1 カナダ・ドル＝109. 26円、1 オーストラリア・ドル＝98. 25円、1 香港・ドル＝19. 19円、1 シンガポール・ドル＝111. 65円、1 台湾・ドル＝4. 749円、1 イギリス・ポンド＝187. 71円、1 スイス・フラン＝169. 30円、1 ノルウェー・クローネ＝13. 89円、1 スウェーデン・クローネ＝14. 28円、1 ブラジル・レアル＝30. 484円、100韓国・ウォン＝11. 55円、1 オフショア・人民元＝20. 934円、1 タイ・バーツ＝4. 22円、1 ユーロ＝163. 23円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (132, 199千円) の投資信託財産総額 (144, 247千円) に対する比率は、91. 6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年11月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	144, 247, 761円
コール・ローン等	1, 039, 021
株式 (評価額)	142, 442, 064
未収配当金	766, 676
(B) 負債	—
(C) 純資産総額 (A－B)	144, 247, 761
元本	101, 784, 495
次期繰越損益金	42, 463, 266
(D) 受益権総口数	101, 784, 495口
1万口当り基準価額 (C／D)	14, 172円

* 期首における元本額は102, 190, 554円、当作成期間中における追加設定元本額は6, 900, 303円、同解約元本額は7, 306, 362円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 グローバル超好配当株式ファンド (資産成長型) 55, 689, 237円
 グローバル超好配当株式ファンド (隔月決算型) 46, 095, 258円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は14, 172円です。

■損益の状況

当期 自 2022年11月25日 至 2023年11月24日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7, 323, 022円
受取配当金	7, 289, 377
受取利息	22, 567
その他収益金	11, 213
支払利息	△ 135
(B) 有価証券売買損益	7, 826, 422
売買益	20, 633, 317
売買損	△ 12, 806, 895
(C) その他費用	△ 507, 213
(D) 当期損益金 (A＋B＋C)	14, 642, 231
(E) 前期繰越損益金	28, 114, 976
(F) 解約差損益金	△ 1, 993, 638
(G) 追加信託差損益金	1, 699, 697
(H) 合計 (D＋E＋F＋G)	42, 463, 266
次期繰越損益金 (H)	42, 463, 266

(注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。